

早稲田大学校友会

東京三多摩支部

昭島稲門会

平成30年度(平成30. 10. 1～令和元. 9. 30)

第35回定期総会資料



令和元年11月16日(土)14時～17時

昭島市民交流センター

総 会 次 第

〈第Ⅰ部〉 議事 14:00～14:20

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議長選出

4. 議事

| | |
|-------|--------------------------------|
| 議案第1号 | 平成30年度活動報告 |
| 議案第2号 | 平成30年度収支決算報告 平成30年度収支決算監査報告 |
| 議案第3号 | 令和元年度活動計画(案) |
| 議案第4号 | 令和元年度収支予算(案) |
| 議案第5号 | 役員を選任について(案) |

5. 議長解任

6. 来賓ご紹介

7. 来賓ご挨拶

早稲田大学 地域コーディネーター
キャンパス企画部 企画・建設課長 鎌田 紘爾様

8. 閉会

〈第Ⅱ部〉 DVD 上映 14:30～15:10

「啓明学園 北泉寮の歴史と魅力」解説:福田武幹事(昭和35年 法学部卒)
福田幹事は、このビデオの脚本執筆とイラスト制作をしています。

〈第Ⅲ部〉懇親会 15:20～17:00



昭島市の木 モクセイ

◇来賓ご芳名

○早稲田大学 地域コーディネーター

キャンパス企画部 企画・建設課長 鎌田 紘爾 様

<近隣稲門会 五十音順>

| | | | |
|----------|------|--------|---|
| ○あきる野稲門会 | 会長 | 高野 一男 | 様 |
| | 副会長 | 柿崎 廣幸 | 様 |
| ○青梅稲門会 | 会長 | 大倉 十彌也 | 様 |
| | 副幹事長 | 玉川 克身 | 様 |
| ○立川稲門会 | 副会長 | 宮木 博司 | 様 |
| | 業務幹事 | 川端 博美 | 様 |
| ○羽村稲門会 | 会長 | 白井 裕泰 | 様 |
| | 副幹事長 | 河原 一郎 | 様 |
| ○福生稲門会 | 幹事長 | 持田 洸 | 様 |
| | 幹事 | 中倉 伸明 | 様 |
| ○武蔵村山稲門会 | 幹事 | 阿部 義一 | 様 |

◇参加会員<五十音順>(卒年 学部)

1. 阿島 征夫 (昭41 政経)
2. 岩崎 惠充 (昭38 商)
3. 梅田 正宏 (昭43 理工)
4. 木鋪 慶一郎 (昭28 法)
5. 小池 三義 (昭46 社会)
6. 小宮山 正前 (昭50 理工)
7. 佐藤 清 (昭47 文)
8. 菅野 啓明 (昭37 政経)
9. 内藤 俊一 (昭37 理工)
10. 西野 文昭 (昭44 商)
11. 平田 俊彦 (昭42 法)
12. 藤吉 憲生 (昭45 文)
13. 福田 武 (昭35 法)
14. 山中 皓博 (昭43 理工)
15. 渡部 公正 (昭37 法)

平成30年度活動報告

(平成30年10月1日～令和元年9月30日)

| | |
|-------------------------|-----|
| 1. 定期総会 | |
| 2. 役員会(会計監査を含む) | 12回 |
| 3. 三多摩支部役員会 | 8回 |
| 4. 会報編集会議 | 2回 |
| 5. 親睦会 | 2回 |
| 1)新春顔合わせ会 | |
| 2)在校生・OB交流会 | |
| 6. サークル活動 | |
| 1)ゴルフコンペ | 2回 |
| 2)カラオケ倶楽部 | 12回 |
| 3)ハイキング | 2回 |
| 4)シネマの会 | 5回 |
| 5)ラグビー応援、クリケット応援 | 2回 |
| 6)青梅線・五日市線・西武線沿線合同稲酔会 | 1回 |
| 7. 校友会・三多摩支部・近隣稲門会総会出席等 | 13回 |

・活動内容の詳細は以下のとおり。

○全体活動

| 月 日 | 活動内容 | 参加者数 | 場所 |
|-----------|-----------|-------------|------------|
| 11月17日(土) | 第34回定期総会 | 来賓12名、会員20名 | 昭島市民交流センター |
| 2月9日(日) | 新春顔合わせ会 | 18名 | 翠鳳楼 |
| 8月24日(土) | 在校生・OB交流会 | 学生1名会員16名 | 翠鳳楼 |

○サークル活動

| サークル名 | 実施日 | 場所 | 参加者数 | 備考 |
|---------|-----------|------------|------|---------|
| ゴルフコンペ | 10月9日(火) | 花咲カントリークラブ | 10名 | 反省会は翠鳳楼 |
| | 6月26日(水) | 花咲カントリークラブ | 5名 | 〃 |
| カラオケ倶楽部 | 毎月最終日曜日 | まねきねこ | 4～9名 | 毎月開催 |
| ハイキング | 10月26日(金) | 武蔵野陵周辺 | 9名 | |
| | 4月7日(日) | 滝山城址観桜 | 3名 | |

次ページへ続く

| | | | | |
|---------|----------|----------|----|------------|
| シネマの会 | 12月9日(日) | ムービックス昭島 | 5名 | 「かぞくいろ」 |
| | 2月17日(土) | | 6名 | 「ファースト・マン」 |
| | 5月19日(日) | | 8名 | 「居眠り磐音」 |
| | 6月16日(日) | | 5名 | 「パドマーワト」 |
| | 8月4日(日) | | 7名 | 「天気の子」 |
| ラグビー応援 | 12月2日(日) | 秩父宮ラグビー場 | 6名 | 翠鳳楼で祝勝会 |
| クリケット応援 | 9月22日(日) | 昭島市陸上競技場 | 3名 | 全日本学生選手権 |
| 能鑑賞 | 9月27日(金) | 昭島市民会館 | 3名 | 昭島古式大蠟燭能 |

○対外活動

| 月 日() | 活動内容 | 参加者数 | 場所 |
|-----------|------------------|----------|-----------------|
| 10月13日(土) | 立川稲門会総会出席 | 2名 | 立川グランドホテル |
| 10月20日(日) | 稲門祭参加 | 3名 | 大学キャンパス |
| | 稲門祭運営委員 | 1名 | |
| 10月27日(土) | 校友会三多摩支部大会 | 7名 | 大隈講堂 |
| 11月24日(土) | 合同稲酔会 | 昭島9名他34名 | 翠鳳楼 |
| 11月30日(金) | 東京23区・三多摩支部会長会 | 1名 | 大隈記念タワー |
| 1月19日(土) | 早稲田大学マンドリン倶楽部演奏会 | 5名 | 羽村市コミュニティセンター |
| 2月2日(土) | 武蔵村山稲門会総会 | 2名 | 市民レストラン |
| 2月16日(土) | 三多摩支部事務局長・幹事長連会議 | 1名 | 調布市文化会館 |
| 3月9日(土) | 校友会事務局長・幹事長会議 | 1名 | 大隈小講堂 |
| 3月9日(土) | 校友会代議員会 | 2名 | 大隈講堂 |
| 3月24日(日) | 三多摩支部引継会 | 3名 | アクロス国領 |
| 5月12日(日) | あきる野稲門会総会出席 | 2名 | あきる野ルピア |
| 5月13日(月) | 三多摩支部会計監査 | 3名 | 調布市教育会館 |
| 6月1日(土) | 福生稲門会総会出席 | 2名 | 田村酒造場会議室 |
| 6月1日(土) | 三多摩支部役員会 | 3名 | 喫茶「レトロア・アヌー」 |
| 6月8日(土) | 羽村稲門会総会出席 | 2名 | 羽村市生涯学習センター |
| 6月22日(土) | 青梅稲門会総会 | 2名 | 青梅市福祉センター |
| 6月22日(土) | 三多摩支部役員会 | 3名 | 青梅市福祉センター |
| 7月26日(金) | 三多摩支部役員会 | 2名 | 青梅市総合体育館ガンバ・ガンバ |
| 8月8日(木) | 三多摩支部役員会 | 3名 | 青梅市福祉センター |
| 8月18日(日) | 三多摩支部会長会 | 3名 | 調布クレストンホテル |
| 9月8日(日) | 三多摩支部役員会 | 2名 | 青梅市福祉センター |
| 9月28日(土) | 校友会事務局長・幹事長会議 | 1名 | 早稲田キャンパス8号館 |
| 9月28日(土) | 校友会代議員会 | 2名 | 早稲田キャンパス8号館 |
| 9月29日(日) | 三多摩支部模擬店運営会議 | 2名 | たましんりスルホール |

平成30年度収支決算報告
(平成30年10月1日～令和元年9月30日)

<収 入> [単位:円]

| 項 目 | 29年度決算額 | 30年度決算額 |
|------------|---------|-----------|
| 前年度より繰越金 | 212,289 | 402,634 |
| 年度会費 | 129,000 | 120,000 |
| 校友会組織強化補助金 | 248,000 | 248,000 |
| 定期総会会費・祝い金 | 120,000 | 123,500 |
| 行事参加費 | 185,100 | 135,000 |
| 支部大会参加助成金 | 0 | 0 |
| 雑収入 | 1,350 | 385 |
| 合計 | 895,739 | 1,029,519 |

<支 出> [単位:円]

| 項 目 | 29年度決算額 | 30年度決算額 |
|---------|---------|-----------|
| 総会費 | 78,441 | 122,616 |
| 渉外費 | 40,648 | 40,000 |
| 会報費 | 61,645 | 42,127 |
| 行事費 | 179,064 | 114,270 |
| 寄付金・寄贈費 | 100,000 | 80,000 |
| 通信費 | 27,591 | 23,835 |
| 印刷費 | 4,502 | 6,309 |
| 事務費 | 0 | 3,127 |
| 会議費 | 0 | 0 |
| 雑費 | 1,214 | 4,168 |
| 小計 | 493,105 | 436,452 |
| 次年度へ繰越金 | 402,634 | 593,067 |
| 合計 | 895,739 | 1,029,519 |

上記の通り、平成30年度の収支を報告いたします。
令和元年10月29日

会計幹事 渡部 公正 

会計幹事 平田 俊彦 

平成30年度収支決算監査報告書

監査の結果、会計処理ならびに収支計算に誤りがなく、適正であることを認めます。

令和元年10月29日

会計監査 内藤 俊一 

令和元年度活動計画(案)

(令和元年10月1日～令和2年年9月30日)

<基本方針>

昭島市在住・在勤の校友間の親睦交流の推進
大学・校友会・近隣稲門会との交流連携の推進

<活動計画>

1. 総会の開催 令和元年11月16日(土) 14時より昭島市民交流センター
2. 役員会の開催(原則毎月)
3. 会員間および学生との親睦交流の集いの開催
4. 同好会活動の活性化(カラオケ、ゴルフ、ハイキング、スポーツ応援、映画鑑賞他)
5. 会の基盤強化
 - 会員(若年層・女性含む)の増強
 - 会費納入の促進
 - 在住・在勤校友の把握
6. 大学・校友会・三多摩支部・近隣稲門会への協力と連携
7. 広報活動
 - 会報の定期発行
 - ホームページの充実
8. 三多摩支部大会(令和元年11月10日)の開催
青梅稲門会主管・羽村稲門会と共催

議案第4号

| 令和元年度収支予算(案) | | | |
|------------------------|-----------|----------|-----------|
| (令和元年10月1日～令和2年年9月30日) | | | |
| | | | [単位:円] |
| 収 入 | | 支 出 | |
| 項 目 | 金 額 | 項 目 | 金 額 |
| 前年度より繰越金 | 593,067 | 総会費 | 150,000 |
| 年度会費 | 120,000 | 渉外費 | 40,000 |
| 校友会組織強化補助金 | 247,000 | 会報費 | 100,000 |
| 定期総会会費・祝い金 | 130,000 | 行事費 | 200,000 |
| 行事参加費 | 200,000 | 寄付金・寄贈費 | 150,000 |
| 支部大会参加助成金 | 0 | 通信費 | 50,000 |
| 雑収入 | 933 | 印刷費 | 30,000 |
| | | 事務費 | 10,000 |
| | | 会議費 | 10,000 |
| | | 雑費 | 10,000 |
| | | 次年度への繰越金 | 541,000 |
| 合 計 | 1,291,000 | | 1,291,000 |

議案第5号 会計監査の選任について

会計監査に菅野啓明氏を選任することについて承認を求める。

(提案理由)

これまで会計監査を務めてこられた浅見俊文氏より、健康上の理由で会計監査を辞任したいとの申し出がありました。ついてはその後任を菅野啓明氏にしたいので、会則第7条の規定により総会の承認を求めるものである。

○役員名簿(案)

| 役 職 | 氏 名 | 卒年・学部 | 備 考 |
|---------------|--------|-----------|-----------------------|
| 会 長 | 梅田 正宏 | 昭和 43 理工 | 早稲田大学商議員・ハイキングの会担当 |
| 副 会 長 | 佐藤 清 | 昭和 47 文 | 会報編集長 |
| | 平田 俊彦 | 昭和 42 法 | 校友会代議員・シネマの会担当・会報編集委員 |
| 会 計 幹 事 | 平田 俊彦 | 昭和 42 法 | |
| | 渡部 公正 | 昭和 37 法 | |
| 幹 事 長 | 山中 皓博 | 昭和 43 理工 | 校友会代議員・ゴルフコンペ担当・稲酔会担当 |
| 副 幹 事 長 | 小宮山 正前 | 昭和 50 理工 | |
| 幹 事 (五十音順) | 岩田 三四郎 | 昭和 48 理工 | 早稲田カラオケ倶楽部担当 |
| | 岡 三徳 | 昭和 37 法 | |
| | 清水 武 | 昭和 41 商 | 会報編集委員 |
| | 富樫 純一 | 昭和 63 社会学 | 広報担当・会報編集委員 |
| | 西野 文昭 | 昭和 44 商 | |
| | 福田 武 | 昭和 35 法 | 校友会賛助代議員・会報編集委員 |
| 会 計 監 査 | 内藤 俊一 | 昭和 37 理工 | |
| | 菅野 啓明 | 昭和 37 政経 | |

○顧問名簿

| | 氏 名 | 卒年・学部 | 備 考 |
|--|-------|---------|----------|
| | 岩崎 惠充 | 昭和 38 商 | 校友会賛助代議員 |

早稲田大学昭島稲門会 会則

第1条(名称)

本会は早稲田大学校友会東京三多摩支部昭島稲門会(略称 早稲田大学昭島稲門会)と称する。

第2条(目的)

本会は会員相互の親睦交流をはかり、あわせて母校並びに昭島市の発展に寄与することを目的とする。

第3条(事業)

本会は目的達成に必要な事業を実施する。

第4条(会員)

本会は、昭島市に在住・在勤する早稲田大学校友、及びこれに準ずる者を会員とする。

第5条(役員)

本会に次の役員をおく。

- | | |
|---------|-----|
| (1)会長 | 1名 |
| (2)副会長 | 若干名 |
| (3)幹事長 | 1名 |
| (4)副幹事長 | 若干名 |
| (5)会計幹事 | 2名 |
| (6)幹事 | 若干名 |
| (7)会計監査 | 2名 |

第6条(役員の仕事)

- (1)会長は本会を代表し、会務を総理する。
- (2)副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時は代行する。
- (3)幹事長は会務の執行にあたる。
- (4)副幹事長は幹事長を補佐し、幹事長に事故ある時は代行する。
- (5)幹事は本会の会務を分担する。
- (6)会計幹事は会計処理をする。
- (7)会計監査は本会の会計監査にあたる。

第7条(役員を選任)

- (1)役員は総会において会員の中から選出する。
- (2)役員の任期は3年とし、再任を妨げない。

第8条(顧問)

役員会の推薦、総会の承認をもって顧問若干名をおくことができる。

第9条(総会)

本会は毎年1回定期総会を開催する。また必要に応じて臨時総会を開催することができる。

第10条(役員会)

役員会は正・副会長、幹事長・副幹事長・会計幹事をもって構成し、必要に応じて会長が招集する。

第11条(運営費)

本会の運営のために会費・寄付金・その他の収入をもってこれに充てる。

第12条(会費)

本会の年度会費は3,000円とする。但し、在勤者はその半額とする。

また、臨時会費を必要に応じて徴収する。

第13条(会計年度)

本会の会計年度は毎年10月1日に始まり翌年9月末日に終わる。

第14条(委任)

本会則に定めるもののほか必要な事項は、役員会において協議決定する。

第15条(会則の変更)

本会則の変更については、総会出席者の過半数の同意を必要とする。

(付則)

1. 本会則は昭和60年11月24日から施行する。
2. 本会則は平成16年11月24日から改定施行する。(終身会費の廃止、年会費2,000円を3,000円に改定)
3. 本会則は平成20年11月16日から改定施行する。(会の名称 昭島稲門会を早稲田大学昭島稲門会に、代表幹事を幹事長に改定)
4. 本会則は平成21年11月14日から改定施行する。(役員に副幹事長を追加)
5. 本会則は平成22年11月13日から改定施行する。(会の名称早稲田大学昭島稲門会を早稲田大学校友会東京三多摩支部昭島稲門会に、役員会の構成員を正・副会長及び幹事から正・副会長、幹事長・副幹事長・会計幹事に、また年会費を年度会費に改定)
6. 本会則は平成24年11月17日から改定施行する。(第1条に会の略称を追加。事務所を会長宅におくを削除。第3条「本会は目的を達成するための事業を計画し実施する」を「本会は目的達成に必要な事業を実施する」に。第5条(7)監査を「会計監査」に。第6条(3)「幹事長は役員会を司会し、母校校友会、三多摩稲門会、友好団体との連絡に当たる。」を「幹事長は会務の執行にあたる」に改定。第7条(1)但し書き「幹事長及び副幹事長並びに会計幹事は会長が幹事の中から指名する」を削除)
7. 本会則は平成25年11月16日から改定施行する。
第4条 組織を会員に改定

早稲田大学校歌

坪内逍遙 校閲
相馬御風 作詞
東儀鉄笛 作曲

- 一、 都の西北 早稲田の森に
聳ゆる藎は われらが母校
われらが日ごろの 抱負を知るや
進取の精神 学の独立
現世を忘れぬ 久遠の理想
かがやくわれらが 行手を見よや
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ
- 二、 東西古今の 文化のうしほ
一つに渦巻く 大島国の
大なる使命を 担ひて立てる
われらが行手は 窮り知らず
やがても久遠の 理想の影は
あまねく天下に 輝き布かん
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ
- 三、 あれ見よかしこの 常磐の森は
心のふるさと われらが母校
集り散じて 人は変れど
仰ぐは同じき 理想の光
いざ声そろへて 空もとどろに
われらが母校の 名をばたたへん
わせだ わせだ わせだ わせだ
わせだ わせだ わせだ